

橋北小すくすくサポーター通信

2017年3学期号
橋北小すくサポ事務局



22年ぶりとも言われる大雪を観測した1月、雪に埋もれまだ小さく青い塊に過ぎなかった椿の蕾が春一番の報せに応えたかのように今真紅の花を咲かせています。次を待つモクレンの間に落ち着かない様子でうろつき始める恋猫の姿を見かければ、いよいよ春はあと少し。

一夜にして銀世界となった校庭で雪遊びを満喫した橋北小学校の子どもたちも体で季節を感じ、春の訪れを今か今かと待っています。

それぞれの成長を先生と共に確認しながら卒業、進級までの仕上げとも言うべき3学期を元気いっぱい送っています。



2月6日～10日までの校内読書週間にあわせてサポーターの福森さんと川添さんに「読み聞かせ」をしていただきました。

今回は、1年生から4年生までの学年でした。読み聞かせに向けて、いろいろと準備をしていただき、それぞれの学年にあった選りすぐりの絵本を披露していただきました。

同じく読書週間にあわせて、図書室前掲示板などの環境整備を山本さん、越野さん、豊田さん、鈴木さんにいただきました。

小倉百人一首の紹介などこの季節ならではの工夫あるディスプレイが楽しめます。



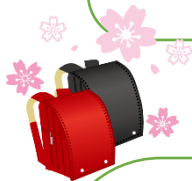


1月16日、週末からの大雪で大変歩きにくい状況でした。

それぞれのお宅の雪かきだけでもひと苦勞のなか児童たちの安全確保の為にと保護者、地域のみなさまに横断歩道、歩道橋など通学路や学校廻りの雪かきをしていただきました。また、たくさんの方が一緒に付き添って登校もしてくださいました。

こうして子どもたちを見守っていただけるみなさまのおかげで橋北小学校の子どもたちはなんと全員が時間内に登校できました。そしてこの自然が与えてくれたチャンスを子どもたちは存分に楽しみました。

本当にありがとうございました。



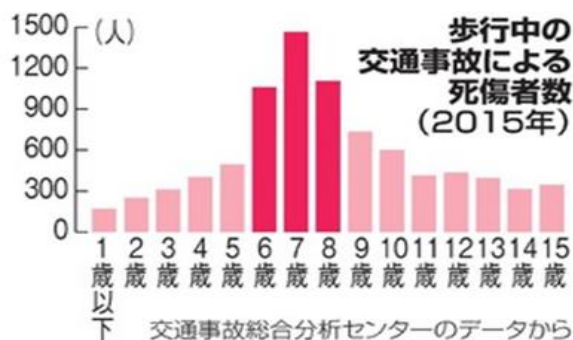
寒さも幾分和らいで日も長くなりました。子どもたちも外で遊ぶ機会が増え、3学期が終われば春休みを過ごし、4月にはピカピカの1年生を迎えます。

少し前、朝日新聞に「歩行中の交通事故の死傷者は小学校1年生が際立って多い…」という記事を見ました。

ハンドルを握る側の私たちも一層気を付けたいところです。

安全な橋北地区で全ての児童が安心して学べるよう、これからも声かけ、見守り等皆様のご支援をお願い致します。

来年度も当事務局は、すくすくサポーターの皆様、地域の皆様と共に子どもたちが成長してゆく姿を見守って行きたいと考えます。



4月～7月の事故が多い。

14時～18時までが6割強。

自宅から500メートル以内の場所。



橋北小すくサポ事務局では、児童たちの応援団になって頂ける「すくすくサポーター」を随時募集中です。

また、すくサポ通信発行のお手伝いをしていただける方も募集しております。

詳しいお問い合わせは…

橋北小学校すくすくサポート事務局

電話 330-0026

加藤教頭先生までご連絡をお願いします。

(サポーターは登録制となります)